

令和8年度 当初予算 新規・主要事業



大村市

事業一覧

1. 1か月児健康診査の開始…………… P 1
2. こども誰でも通園制度の創設……………【新規】 P 1
3. ヤングケアラーへの支援…………… P 2
4. 子ども福祉医療費の現物給付方式による支給対象者の拡大…………… P 2
5. 小・中学校給食の無償化……………【新規】 P 3
6. 市内小・中学校体育館及び中学校武道場へのエアコン設置…………… P 3
7. 大村市部活動地域展開プロジェクト……………【新規】 P 4
8. 多文化共生社会を推進する拠点の充実…………… P 4
9. 高校生の主体的な学びを応援するグローバルプログラムの開設……………【新規】 P 5
10. 歯周病リスク検査の実施…………… P 5
11. 健康づくりのための「高齢者の通いの場」への補助…………… P 6
12. 高齢者の補聴器購入費の補助……………【新規】 P 6
13. 福祉タクシー券・福祉ガソリン券の対象者拡大・利便性向上…………… P 7
14. 高齢者や透析患者への交通支援…………… P 7
15. 気候変動に対応する畜産農家を応援する取組…………… P 8
16. 海岸保全整備による災害防止の取組……………【新規】 P 8
17. 「地元で働き・暮らす」を実現するキャリア形成・人材確保支援…………… P 9
18. 自然共生型アウトドア施設を活かした観光振興…………… P 9
19. 大村の魅力を発信する海辺の野外フェスティバルの開催……………【新規】 P10
20. 大村湾 SEA TO SUMMIT2026の開催(九州初開催)……………【新規】 P10
21. 鬼橋坂口線周辺整備…………… P11
22. 【大村市民限定】長崎空港からもっと海外へ…………… P11
23. 野良猫不妊・去勢手術費用助成金制度の充実…………… P12
24. (仮称)釜川内ふれあい広場の整備…………… P12
25. ボランティアグループ活動への支援…………… P13
26. 新庁舎建設工事の着手…………… P13

1.1か月児健康診査の開始

健診事業に、生後1か月頃の乳児を対象に実施する「1か月児健康診査」を新たに追加し、妊娠期からの切れ目ない支援体制を強化します。

【対象】 生後28日から生後41日までの乳児(6週未満)

【場所】 出産した医療機関など



事業名称
予算額

乳幼児・妊婦健康診査事業 122,297千円(うち拡充分 4,575千円)

【担当課】子ども未来部 子ども家庭課 ☎0957-54-9100

2.こども誰でも通園制度の創設

【新規】

保護者の就労に関係なく、毎月10時間まで保育所等に通うことができる新しい取組です。

【対象】 0歳6か月から満3歳未満のこども
※保育所等に通園していないことが条件です。

【利用方法】 1か月10時間(上限)/1人
※時間単位で柔軟に利用できます
※利用時間は園ごとで決まっています。

【場所】 大村市立放虎原こども園等 計6か所
※市ホームページでご確認ください。

【利用料】 1時間300円(目安)
※給食、おやつ代は別です。



事業名称
予算額

乳児等通園支援事業 6,485千円

【担当課】子ども未来部 子ども支援課 ☎0957-54-9100

3. ヤングケアラーへの支援

ヤングケアラーに対する支援体制を整備し、ヤングケアラーとその家族が安心して暮らせるよう支援します。

また、NPO法人に事業の一部を委託して実施します。
(本事業は令和4年12月から令和8年3月末まで実施の日本財団によるヤングケアラー支援モデル事業を引き継いだものです。)

【事業内容】

- ①相談窓口の設置、周知啓発、実態把握
<相談窓口>
○こどもセンター
○NPO法人school(子どもの居場所「まつなぎや」)
- ②「まつなぎや」でのこども食堂、学習支援の実施
- ③教育・福祉・医療等関係団体に向けた研修会の実施
- ④市内こども食堂やフードバンク等のネットワーク化



※ヤングケアラー
家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者

事業名称 予算額 ヤングケアラー支援事業 8,225千円

【担当課】 こども未来部 こども家庭課 ☎0957-54-9100

4. 子ども福祉医療費の現物給付方式による支給対象者の拡大

令和8年4月診療分から、子ども福祉医療費の現物給付方式による支給対象者を高校生世代までに拡大します。

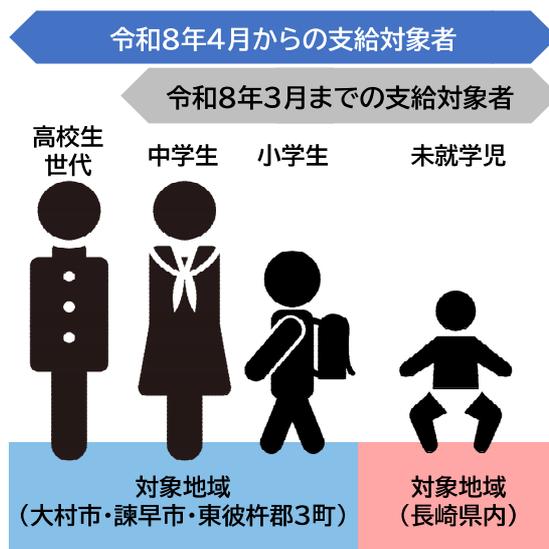
■支給対象者は「高校生世代」まで
0歳から18歳に達した日以後の最初の3月31日までの子どもが対象です。

■支給方法は「現物給付方式」
対象地域内の医療機関等を受診する際に受給資格者証を提示することで、窓口で支払う金額が大村市福祉医療費の自己負担額までとなります。

【対象地域】
・未就学児:長崎県内
・小学生から高校生世代:大村市・諫早市・東彼杵郡3町

■注意事項
・健康保険対象外の医療費は、支給の対象外です。
・学校管理下のけがは、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象となる可能性があるため、受給資格者証は使用しないでください。

【現物給付方式による支給の状況】



事業名称 予算額 子ども医療費助成事業 488,140千円
(うち高校生世代福祉医療費 89,229千円)

【担当課】 福祉保健部 福祉総務課 ☎0957-53-4111(内線406)

5.小・中学校給食の無償化

【新規】

近年の物価高騰の影響に伴い、子育て支援の観点から、学校給食費(食材費)における保護者の負担軽減を図るため、市立小・中学校の学校給食の無償化を実施します。

【対象者】

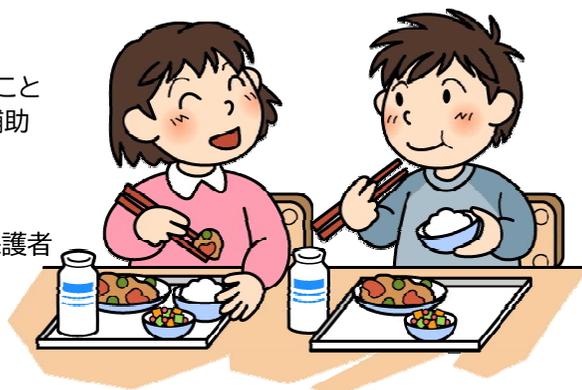
- ①大村市立の小・中学校に在籍する児童・生徒
- ②大村市に住民登録がある児童・生徒

◆非喫食者への対応

- ・長期欠席、アレルギー等の理由により、学校給食を食べることができない児童・生徒の保護者に対し、給食費相当額を補助します。

◆国立、県立、私立の学校に在籍する児童生徒への対応

- ・給食無償化の恩恵を受けない小・中学校の児童・生徒の保護者に対し、給食費相当額を補助します。



1人当たりの給食費

※年間給食費は提供日数により異なります。

小学校	317円/食 (年間60,864円)
中学校	395円/食 (年間75,050円)

事業名称
予算額

学校給食管理事業 1,211,296千円(うち無償化分 640,903千円)

【担当課】教育委員会 学校給食センター ☎0957-54-8811

6.市内小・中学校体育館及び中学校武道場へのエアコン設置

●事業概要

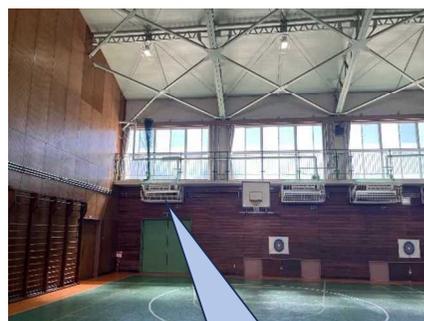
快適な学習環境の確保と災害時の避難所機能の向上を図るため、市内小・中学校体育館や中学校武道場にエアコンを設置するための実施設計を行います。

●スケジュール

- ・令和7年度 実施設計業務
- ・令和8年度 実施設計業務
- ・令和9年度 中学校体育館及び中学校武道場エアコン設置工事
- ・令和10年度 小学校体育館エアコン設置工事

※数年内に改築等の計画がある小・中学校体育館を除く

【設置イメージ】



事業名称
予算額

小学校校舎等整備事業(R7年度) 8,000千円 ※一部繰越
中学校校舎等整備事業(R7年度) 10,000千円 ※一部繰越

【担当課】教育委員会 教育総務課 ☎0957-53-4111(内線371)

7.大村市部活動地域展開プロジェクト

【新規】

令和8年4月からスタートする「大村市中学校の部活動地域展開」において、保護者の支援などを行います。

事業内容

①生活困窮世帯への活動費支援
子どもたちの生活環境に左右されず、一人の子どもも取り残さない地域社会の構築を目指し、経済的困窮世帯に対し部活動の費用を支援します。

②指導者謝金の支援
指導者への謝金を確保する必要があるため、現状の保護者負担を増やさないよう増額分を市が補助します。



事業名称 予算額	部活動地域展開プロジェクト事業	5,936千円
	中学校就学援助事業(部活動関連分)	4,890千円

【担当課】教育委員会 学校教育課 ☎0957-53-4111(内線370)

8.多文化共生社会を推進する拠点の充実

○国際交流プラザ運営事業

国際交流プラザを国際理解・国際交流だけでなく「多文化共生を推進する拠点」へとその役割を見直し、年々増加している外国人住民が地域に円滑に溶け込み、全ての市民が互いの文化や価値観を認め合い、誰もが安心して暮らせる多文化共生社会の形成を目指します。



○国際交流プラザについて

【取組内容】

- ・日本人住民と外国人住民の交流型講座・ワークショップ・イベントの開催
- ・多文化共生を担う人材(サポーター、ボランティア)の育成
- ・外国人住民向け生活支援講座
- ・外国人住民向けの相談窓口 など

【場所】大村市本町458-2 プラットおおむら1階

【開館日時】水曜日～日曜日 13時～19時

※月曜日、火曜日及び年末年始は休館



事業名称 予算額	国際交流プラザ運営事業	8,600千円
-------------	-------------	---------

【担当課】企画政策部 企画政策課 地方創生推進室 ☎0957-53-4111(内線286)

9. 高校生の主体的な学びを応援するグローバルプログラムの開設 **【新規】**

Stanford e-Omura プログラム

世界有数の学びと研究の拠点であるスタンフォード大学の国際教育部門「SPICE」が提供するオンライン講義を取り入れた大村市独自の講座『Stanford e-Omuraプログラム』を実施します。本プログラムを通して本市の高校生が主体的に学び、世界に視野を広げる機会を提供します。これにより、子ども達の夢を育み、グローバル社会で自ら考え行動する意欲と志を備えた若者となることを期待しています。

【対象】市内在住の高校生 30人

【時期】8月～3月(予定) 全10回(約90分)

【受講形式】全て英語によるオンライン講義の集合受講

【テーマ】日米関係、起業家精神、SDGs、多様性など

【受講料】無料



事業名称
予算額

国際交流事業 15,375千円(うちグローバルプログラム分 8,619千円)

【担当課】企画政策部 企画政策課 地方創生推進室 ☎0957-53-4111(内線286)

10. 歯周病リスク検査の実施

簡単に歯周病のリスク評価ができる検査を実施します。

【対象者】

大村市内に住所を有する実施日現在で、18～74歳までの方
※希望者のみ実施

【検査の内容】

紙コップに採取しただ液に、試験紙をつけることで
歯周病リスクの状況がわかります。

結果に応じて、歯周疾患検診の受診勧奨等を行います。

【自己負担額】

0円

【実施場所】

集団健康診査等、市民の方が多く集まる機会(不定期)

【実施時期】

通年

①検査の実施



②結果説明
受診勧奨等



③歯周疾患検診を
受診しましょう



事業名称
予算額

歯科検診事業 4,123千円(うち拡充分 214千円)

【担当課】福祉保健部 国保けんこう課 市民けんこう支援室 ☎0957-53-4111(内線192)

11.健康づくりのための「高齢者の通いの場」への補助

市内における「地域住民が主体となる通いの場」を支援するために、活動回数に応じて補助金を交付します。

1 対象及び要件

- (1) 65歳以上の市民が5人以上の団体であること
- (2) 月1回以上開催すること
- (3) 市作成の「やるばい！元気体操」等の体操を毎回実施すること
- (4) 年1回体力測定を実施すること
- (5) 誰もが参加でき、市民への周知が可能な活動であること
- (6) 市が実施する「認知症」、「口腔」、「栄養」のいずれかの講座を年1回受講すること

2 補助金額(老人クラブ活動費補助金等との併用不可)

- ・活動支援費 1回開催あたり700円(上限35,000円)
- ・備品購入費 活動回数により上限20,000円(補助率8/10)



事業名称
予算額

健康づくりのための地域活動支援事業(介護保険事業特別会計)
12,545千円(うち拡充分 2,159千円)

【担当課】福祉保健部 長寿介護課 地域包括支援センター ☎0957-53-8141

12.高齢者の補聴器購入費の補助

【新規】

【事業内容】

難聴により日常生活に不自由を来している高齢者の積極的な社会参加を促すとともに、認知症及びその進行の予防を目的として補聴器の購入費用の一部を助成する。

また、本事業の周知とともに、聴力の維持・向上の重要性を啓発し、補聴器装用の定着につなげる。

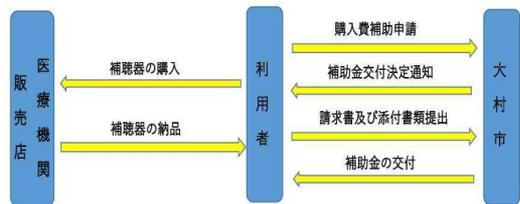
【助成額】

補聴器の購入代金と1台当たりの基準価格とを比較していずれか少ない方の額の10分の9以内の額(1,000円未満切り捨て)とする。ただし上限額を3万9千円とする。

【対象者】

次の全ての要件に該当する人。

- (1) 市内に住所を有する65歳以上の人。
- (2) 両耳の聴力レベルがそれぞれ50デシベル以上であること。
- (3) 身体障害者福祉法施行規則(昭和25年厚生省令第15号)別表第5号に定める聴覚障害の障害等級に該当しないこと。
- (4) 住民税非課税かつ介護保険料の滞納がない人。



65歳以上の方の“聞こえ”をサポートすることで、周囲の人々との交流や積極的な介護予防活動等の社会参加を支援します。

事業名称
予算額

高齢者補聴器購入費補助事業(介護保険事業特別会計) 4,305千円

【担当課】福祉保健部 長寿介護課 ☎0957-20-7301

13.福祉タクシー券・福祉ガソリン券の対象者拡大・利便性向上

移動が容易でない障がい者に対する外出支援を目的として交付している、福祉タクシー券・福祉ガソリン券の支援対象者拡大と利便性の向上を図ります。

- ① 視覚障害2級の方も新たに支援対象に
今までは視覚障害の方は「1級」の方が対象でした。
これからは、「2級」の方も対象となります。
- ② 福祉タクシー券の使い方が便利に
1回の乗車で使えるタクシー券は1枚(600円分)でした。
これからは2枚(1200円分)まで使えるようになります。
- ③ 紙のチケットに加えて「デジタルチケット」を導入
スマホで使えるデジタルチケットを導入します。
また、デジタルチケットは、紙よりも少し多めに使えます。
・福祉タクシー券は、1枚600円分を50枚
(紙チケットの場合は、48枚)
・福祉ガソリン券は、1枚1,000円分を6枚
(紙チケットの場合は、5枚)
自宅での申請も可能となります。



事業名称
予算額

心身障害者おでかけサポート事業 6,020千円

【担当課】福祉保健部 障がい福祉課 ☎0957-20-7306

14.高齢者や透析患者への交通支援

75歳以上の運転免許証を所持していない高齢者や人工透析患者の交通費を一部支援することで、公共交通機関の利用促進を図ります。そのため、バス、タクシー及びJRで利用できる交通系ICカード「ニモカ」に、電子マネーまたはポイントを付与します。

□ 対象者

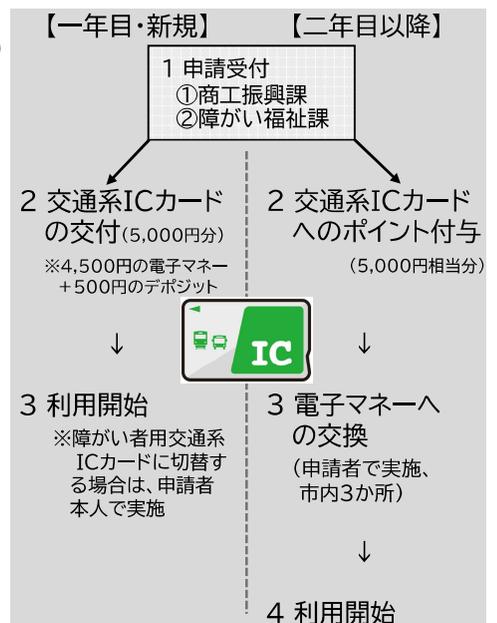
共通要件：(1)大村市に居住しており、かつ、住民登録があるもの
(2)市税を滞納していないもの

① 高齢者向け支援

- ・75歳以上(令和9年4月1日までに75歳になる人を含む)
- ・自動車等の運転免許証を所持していないもの

② 透析患者向け支援【拡充】

- (更生医療更新時に併せて申請受付、開始予定)
- ・自家用車(家族送迎含む)等、バス、タクシー及びJRを利用し、人工透析実施医療機関に通院するもの
- ※生活保護受給者、医療機関送迎サービス利用者及び高齢者向け対象者はこの支援の対象外



事業名称
予算額

高齢者交通対策事業 35,063千円(うち透析患者向け支援分 755千円)

【担当課】①商工観光部 商工振興課 交通政策室 ☎0957-53-4111(内線248)
②福祉保健部 障がい福祉課 ☎0957-20-7306

15.気候変動に対応する畜産農家を応援する取組

【事業目的】

令和6年の本市における年間日平均気温は、10年前から2℃上昇しています。また、夏日以上の年間日数については、10年前から24日間増え159日となっており、実に1年間の内43%を占め、死亡事故の発生や生産量の低下など経営に大きな影響を与えています。

そこで、気候変動をはじめとした環境対策に係る経費の一部を支援することにより、畜産産出額の安定化を図ります。



- ・死亡事故の発生
- ・出荷前の事故による廃用
- ・生産量の低下
- ・不妊…etc.



【事業主体】

大村市畜産部会及び市内で畜産経営を行う経営体

【事業内容】

事業主体が実施する気候変動に対する対策等を、飼養頭羽数に応じて支援します。

○大規模農家(牛50頭、豚1,000頭、鶏30,000羽以上)
事業費の1/2以内、上限額300,000円

○小規模農家(上記以外)
事業費の1/2以内、上限額100,000円

- ・畜産経営の安定化
- ・畜産物の品質向上
- ・生産量の向上…etc.



事業名称
予算額

畜産業気候変動緊急対策事業 3,250千円

【担当課】農林水産部 農林水産振興課 ☎0957-53-4111(内線253)

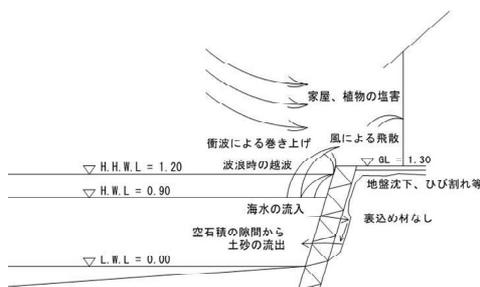
16.海岸保全整備による災害防止の取組

【新規】

市が管理する海岸で、高潮や越波等によって家屋等に被害が生じている外浦小路地区について、対策を行います。

■海岸保全施設整備事業

令和8年度から、外浦小路地区の護岸整備を行うため、以下の業務を予定しています。



令和8年度	令和9年度	令和10年度～令和12年度
地質調査	公有水面埋立申請	護岸対策工事
測量業務	工損事前調査	
設計業務	護岸対策工事	



事業名称
予算額

海岸保全施設整備事業 35,700千円

【担当課】農林水産部 農林水産整備課 ☎0957-53-4111(内線254)

17.「地元で働き・暮らす」を実現するキャリア形成・人材確保支援

若年層やUIターン希望者の市内就職・定着を促進するため、オンライン・オフラインを組み合わせたキャリア形成支援を行います。

- ① 地元就職促進SNSプロモーション(通年)
高校生や第2新卒層の感性に合わせたショート動画で企業の魅力や働き方を発信し、「大村で働き・暮らす」具体的なイメージ醸成を図ります。
- ② 高校生向けキャリアチャレンジイベント(7月頃)
高校生や教員、保護者と市内企業が直接交流できるイベントを開催し、進路指導の現場での理解促進・高校生のキャリア形成を支援します。
- ③ 企業情報サイト「おむジョブ！グッジョブ！」の強化
企業自ら情報発信する“自走型”の仕組みを構築するとともに、求人情報や企業紹介動画、イベント情報を一体的に発信し、若者の企業理解と地元定着を促進します。
 - 取り組みのポイント
 - ①オンラインで“知る” → ②リアルイベントで“納得” → ③ サイトで“継続学習”



事業名称
予算額

企業就職支援事業 10,014千円(うち拡充分 9,376千円)

【担当課】 商工観光部 商工振興課 ☎0957-53-4111(内線245)

18.自然共生型アウトドア施設を生かした観光振興

- ・ 令和7年4月に野岳湖公園そばに大村市自然共生型アウトドアパーク(フォレストアドベンチャー)がオープンしました。
- ・ 令和8年3月に新たなアクティビティとして「ジップトリップコース」が開業します。
- ・ コースは長崎県最長であり、雄大な多良山系を望みながら、野岳湖の湖上を横断するジップラインを滑り降りるアクティビティです。
- ・ 野岳湖公園のトリム広場にスタートデッキ(高さ約10メートル)を設置し、「トリム広場」から「東サイト」までを結ぶ往復全長約600mのコースです。
- ・ 令和8年度の事業費は、施設の維持管理や保守点検業務にかかる費用のほか、大村市民に対する割引を実施する費用を計上しています。



事業名称
予算額

自然共生型アウトドア施設維持管理事業 3,367千円

【担当課】 商工観光部 観光振興課 ☎0957-53-4111(内線242)

19.大村の魅力を発信する海辺の野外フェスティバルの開催【新規】

○自然を生かした新たな賑わい創出事業

高速交通網に優れ、空港や海に近い恵まれた立地の森園公園で、音楽・食・文化を融合した大型野外イベントを開催します。

音楽を核に、地元特産品、飲食文化、アウトドアなど地域全体の魅力を発信し、市民や地元事業者と一体となってイベントを創り上げます。

訪れる方には、昼は海辺でイベントに参加し、夜は市内での滞在へと繋がる「大村ならではの1日滞在体験」を楽しんでいただきます。



○イベント概要

開催予定日: 令和8年11月頃

会場: 森園公園

会場構成案: ①音楽ブース

②ローカルフードブース

③ワークショップ&キッズゾーン

主催: 森園フェス実行委員会(仮)



事業名称
予算額

自然を生かした新たな賑わい創出事業 27,756千円

【担当課】企画政策部 企画政策課 地方創生推進室 ☎0957-53-4111(内線286)

20.大村湾SEA TO SUMMIT2026の開催(九州初開催)【新規】

11月21日(土)、11月22日(日)に九州初となるSEA TO SUMMITを開催します。

■ SEA TO SUMMIT(シートゥーサミット)とは

自然環境をテーマにしたシンポジウムと、カヤック・バイク・ハイクの3種のアクティビティを行う「環境スポーツイベント」です。

大村湾や郡岳など、本市の自然を生かした大村湾 SEA TO SUMMITを開催することで、県内外からの交流人口の拡大を図り、本市の知名度向上と本市を舞台としたアウトドアスポーツの発展を図ります。

■ 大村湾SEA TO SUMMIT2026概要

11月21日(土) 環境シンポジウム

11月22日(日) アクティビティ(カヤック→バイク→ハイク)

■ アクティビティコース概要

カヤック 森園公園(ガラスの砂浜→白島周回)

バイク 森園公園→野岳湖公園(ロザモタ広場)

ハイク 野岳湖公園(ロザモタ広場)→郡岳頂上

■ 定員 300名



事業名称
予算額

シティプロモーション事業 12,332千円

【担当課】都市整備部 河川公園課 ☎0957-53-4111(内線630)

21.鬼橋坂口線周辺整備

機能的な交通ネットワークの構築及び市街地の渋滞解消を図るため、道路整備を行います。
また、道路整備と併せて、その周辺への民間事業者等による商業やサービス産業などの施設の立地を促進するため、周辺整備を行います。

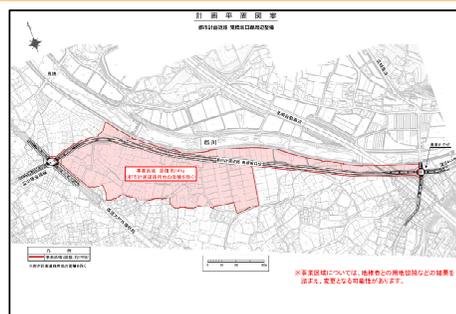
■道路整備 延長L=約1.3km、幅員W=20m

■周辺整備 事業区域 面積A=約14ha
(都市計画道路用地の面積を除く)
民間施設用地の造成や区画道路、公園の整備など

※事業区域については、地権者との用地協議などの結果を踏まえ、変更となる可能性があります。

■スケジュール(予定) (道路)令和14年3月末供用開始
(民間施設)令和15年度頃開業

※令和10年度に民間事業者選定(民間施設)のプロポーザルを予定しています。



起点(鬼橋町付近)から終点を望む

事業名称 予算額	鬼橋坂口線周辺整備事業(一般会計)	306,516千円
	鬼橋坂口線周辺整備事業(特別会計)	259,695千円

【担当課】都市整備部 都市計画課 ☎0957-53-4111(内線431)

22.【大村市民限定】長崎空港からもっと海外へ

国際線の利用促進を図り、かつ、安定的な維持や更なる拡充に繋げることを目的に、長崎空港を発着する国際線を利用する大村市民に対して助成します

【対象者】長崎空港を発着する国際線を利用する大村市民

【助成額】片道 5,000円/席 (往復の場合は、10,000円)

【対象期間】令和8年4月1日～令和9年3月31日

【助成の流れ】

<指定旅行会社で購入する場合>

- ① 指定旅行会社から助成額を引いた額でチケット等を購入
- ② 国際線を利用する

<個人(インターネット等)で購入する場合>

- ① インターネットや指定旅行会社以外でチケット等を購入
- ② 国際線を利用する
- ③ 市に申請し、「口座振込」で助成を受ける



事業名称 予算額	長崎空港国際線利用促進事業	1,740千円
-------------	---------------	---------

【担当課】商工観光部 商工振興課 交通政策室 ☎0957-53-4111(内線248)

23.野良猫不妊・去勢手術費用助成金制度の充実

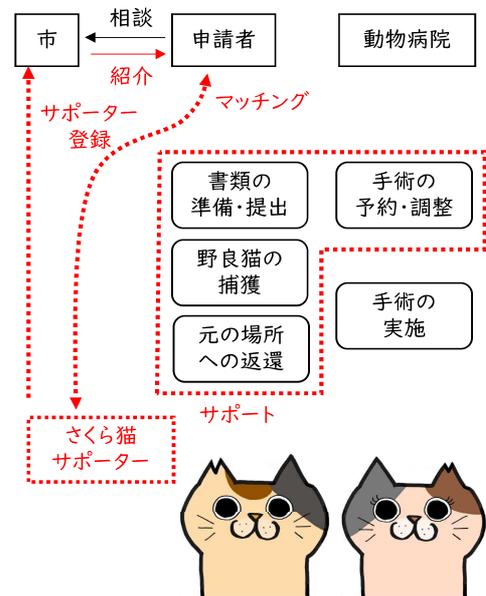
野良猫の糞尿等による被害及び殺処分の減少の更なる推進を図るため、「野良猫不妊・去勢手術費用助成制度」を充実させます。

■さくら猫サポーター制度の導入

- ・野良猫の不妊・去勢手術を実施しようとする者に対し、野良猫の写真撮影などの申請書類の準備や野良猫の捕獲、動物病院との調整をするサポーターを登録し、マッチング
- ・手術成功1頭につき「ゆでびポイント」1,000ポイントを付与

■「ノミ・ダニ駆除」費用を助成対象とし、助成額を引上げ

- ・メス 1頭 18,000円 ⇒ 20,000円
- ・オス 1頭 8,000円 ⇒ 10,000円



事業名称 動物愛護推進事業 9,909千円
 予算額 (うち野良猫不妊・去勢手術費用助成金 2,750千円)

【担当課】市民環境部 環境保全課 ☎0957-53-4111(内線149)

24.(仮称)釜川内ふれあい広場の整備

釜川内地区の旧一般廃棄物最終処分場跡地を活用して、市民が大村湾の眺望を楽しみ、軽スポーツなど多目的に利用できる広場として整備します。

●整備内容

- 整備面積 約7,900㎡
- 多目的広場 約3,270㎡
- 園路 約250m
- スケートボード広場 約1,150㎡
- バスケットコート(3オン3) 1面
- その他 駐車場、トイレ、ベンチなど

※スケートボード広場は、災害発生時などは災害廃棄物仮置場としても使用することを想定しています。

●スケジュール

令和8年度中の完成及び供用開始の予定



整備計画案

事業名称 旧最終処分場公園整備事業 97,200千円
 予算額

【担当課】市民環境部 環境センター ☎0957-54-3100

25. ボランティアグループ活動への支援

大村市社会福祉協議会が実施するボランティアグループ活動助成金のうち、新規グループ立ち上げや、研修会等の助成について、令和8年度から市が委託し、ボランティア団体活動の推進を図ります。

■新規グループ立ち上げ助成

【対象】新規設立グループ

【内容】ボランティア活動を行うグループの設立に対し、立ち上げ費用を助成します。



■研修会等助成

【対象】年間6グループを目安

【内容】グループ会員のレベルアップを図るため、研修会等への参加費用や、グループ内や一般市民向け研修会等の開催経費を助成します。



事業名称
予算額

ボランティア活動支援事業 10,803千円（うち拡充分 300千円）

【担当課】総務部 男女いきいき推進課 ☎0957-54-8715

26. 新庁舎建設工事の着手

●事業概要

建設工事に着手し、令和11年度の供用開始を目指します。

【西側(森園公園側)から見た新庁舎のイメージ図】

●事業費

継続費 総額 18,462,978千円

・令和8年度 6,644,458千円

・令和9年度 4,008,938千円

・令和10年度 7,652,179千円

・令和11年度 157,403千円

※備品購入費、事務費などは除く。



●事業スケジュール

・令和8年度 庁舎棟建設工事、周辺道路工事

・令和9年度 庁舎棟建設工事、別館建設工事、周辺道路工事など

・令和10年度 庁舎棟建設工事、別館建設工事、周辺道路工事など

・令和11年度 周辺道路工事など

事業名称
予算額

市庁舎建設事業(新庁舎整備室分) 6,329,770千円

市庁舎建設事業(デジタル推進課分) 316,650千円

【担当課】総務部 総務課 新庁舎整備室 ☎0957-53-4111(内線269)